

神奈川県医労連NEWS

第30号



「いのち」を大切に作る年に！署名の推進！

県医労連に結集する働く仲間のみなさん、新年おめでとうございます。

昨年は「新型コロナウイルス」の影響によって、医療・介護ではたらく労働者は、悩まされ振り回された1年でありました。年が明けても、未だに収束が見えない状況となっております。

この間、医療機関では、コロナ対応・外来患者の受診控えなどにより経営が悪化し、そのシワ寄せが現場の労働者に、賃下げや労働条件改悪と言う形で押し寄せてきました。県医労連では5月と11月に、実態調査を基に、国や自治体に対して医療機関への財政支援を訴える記者会見を行い新聞にも掲載されました。しかしながら政府は、国民のいのちと健康を守る砦である医療機関への抜本的な財政支援は行っていません。引き続き、全ての地域医療・介護を守るために、「いのち署名」の推進や仲間増やしを大切に、団結を更に深める年にしていきましょう！

そして、情勢を見ますと菅政権に変わりましたが、安倍内閣踏襲や自己責任を進める姿勢は変わっていません。コロナ対策でも後手後手の対応が目立ち、感染拡大に歯止めがかからず、医師会なども医療崩壊と発言する状況です。これ以上、感染不安とストレスを抱えて働く事ができないと辞めていった医療従事者もいます。ひとえに、コロナ感染拡大は政府による人災と言っても過言ではありません。医療・介護従事者は怒っています。

最後に、今年は総選挙や横浜市長選挙などもあり「選挙の年」と言われています。医師・看護師・介護士の増員をはじめとした社会保障を拡充し、いのち最優先の社会にしていきましょう。

コロナ禍でも組合が3つ結成され新しい仲間が増えました。

心から歓迎します。

神奈川県医労連執行委員長：古岡 孝広



【今後の主な日程】

- 1月末日 春闘アンケート締切日
- 2月 7日(日) 県医労連中央委員会【web】
- 27日(土) ウインターアクト【青年】
- 3月 4日(木) 日本医労連中央行動
- 5日(金) 対政府交渉
- 10日(水) 春闘一斉回答指定日
- 11日(木) 全国産別統一行動日

いのちを守る署名

1,169 筆



全ての組合で集めましょう